

館報

下粟津

第103号

ホームページ <http://shimoawa.sakura.ne.jp>

下粟津町勢

(令和5年12月現在) (令和4年12月)

世帯数 603世帯 (+10) (593世帯)

町民数 2,048名 (+32) (2,016名)

男子 959名 (+11) (948名)

女子 1,089名 (+21) (1,068名)

下粟津町公民館 TEL 44-3123

アドレス simoawazumachi@tempo.ocn.ne.jp

事務局受付時間

月曜日～金曜日 午前9:00～午後1:00

月末土曜日 午前9:00～午後4:00

(題字は町内会長)



公民館まつり 11/5 日曜日



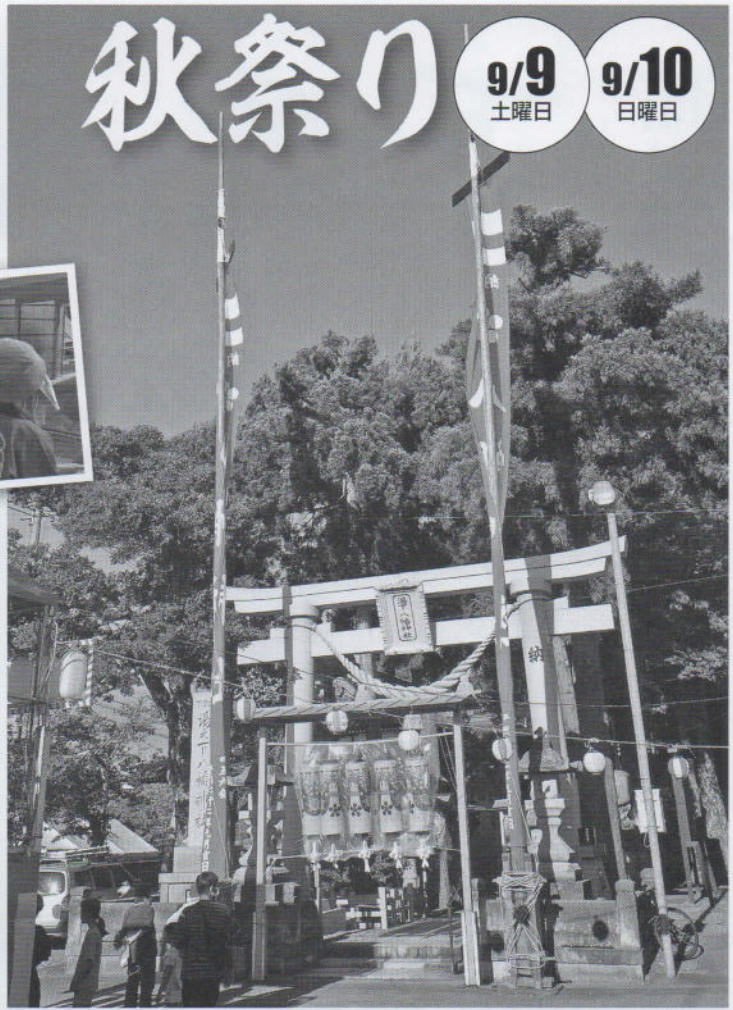
ご来場ありがとうございました



11月5日(日)、下粟津会館にて公民館まつりが行われました。コロナが5類に移行したとは言え、いまだ完全に収束したわけではないので、形式は昨年と同じにして、1日だけの開催となりました。したがって、子供会の映画会やお茶の会、そして館内飲食販売と町内サークルによる舞台発表は、今年も中止となりました。

当日は汗ばむほどの陽気の中、会館駐車場にて福引き抽選会第2弾、野菜詰め放題コーナー、ブルーベリーバウムクーヘン販売、そしてキッチンカー5台を県内各所から招き入れ、飲食コーナーを駐車場中央に設置しての飲食販売を行いました。また、テレビで話題となった旧鳥越村の「山法師」の大判焼きの無料配布も行いました。ポカポカ陽気に誘われて、非常に多くの町民の皆様にご来場いただき、会場は大盛況となりました。

ご来場いただいた皆様、運営にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



9月9日(土)、10日(日)にかけて、好天に恵まれた残暑の残る秋空の下、町内最大のイベント、秋祭りが開催されました。

コロナが5類に移行したこともあり、完全ではないにしろ従来型に近い形で、各行事が4年ぶりに復活しました。1日目には湯下八幡神社にて、輪踊りが開催されました。今年は仮装輪踊りではありませんでした。今年が、各組ごとに法被を着ての輪踊りとなりました。また各種模擬店、ゲームコーナーの他に、今年初老を迎えられた五八亥子会の皆様による、



酒やポップコーンの振る舞いもあり、大いに盛り上がりました。輪踊りの後は、獅子舞保存会による迫力ある舞で締めくくられました。

2日目には獅子舞の町内巡回、そして子供神輿の町内巡回が、これまた4年ぶりに行われました。獅子舞と神輿の笛と太鼓の音、そして掛け声がこの日も好天となった秋空に響き渡りました。

運営に関わった各団体の皆様、本当にご苦労様でした。そしてご協力いただいた町民の皆様、まことにありがとうございました。

- 五八亥子会の皆様
- | | | | | | | | | | | | |
|------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 小東 巖 | 小川 和男 | 西出 尚人 | 岩城 孝之 | 藤部 裕介 | 布施 健 | 表 真司 | 山崎 隆博 | 秋野 敬濟 | 谷口 研人 | 安地 広星 | 中出 正克 |
|------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|

校下文化祭

10/15
日曜日

10月15日(日)、矢田野校下文化祭・趣味の作品展が開催されました。当日は晴れたり雨が降ったりと、非常に天候が不安定だったので、同日予定されていた探訪ウォークは中止となりました。

当日は作品展の他に、小松市公民館連合からお借りした、矢田野用水をドローン撮影したDVDを上映し、また喫茶軽食コーナーを設け、多くの町民の方々にご来場いただきました。



第54回 矢田野校下 駅伝継走大会

11/12
日曜日

連覇!!

優勝!

11月12日(日)、第54回矢田野校下駅伝継走大会が開催されました。先日からの天気予報は雨の予報となっており、荒天となることが心配されましたが、幸いなことに競技している時間帯は大崩れはしませんでした。競技展開は近年に無い接戦となり、特に4区で大きく順位が変動し、結果、下粟津チームは去年に続き、見事連覇を果たしました。そして1区の新村さんが、見事区間賞を獲得しました。



駅伝メンバー

- 1区▼新村 唯月
- 2区▼毛利川 衛
- 3区▼西上 総一
- 4区▼城宝 芳彦
- 5区▼畑中 孝太

区間賞



一年を振り返って

町内会会長 田淵 晴夫

この一年下粟津町内会長という大役を仰せつかり、至らぬ点多々あったかと思いますが、皆様方からの多大なるご支援ご協力のもとにどうにか責務を果たすことが出来ましたことを心からお礼申し上げます。

今年がコロナが5類扱いに変更されたものの、全てが従来通りの活動に戻すことは出来ませんでした、壮年会による10年ぶりの夏祭りや秋祭りの輪踊り、獅子舞、子供神輿が行なわれ、町民の交流も徐々に回復されてきたことと思います。

下粟津会館においては昨月下旬からエアコン故障で皆様には大変ご迷惑をおかけしましたが、4月末に小松市の助成金と町内の設備資金積立金により発電機能を備えたエアコン設備に改修する事が出来ました。この改修により停電時であっても会館の冷暖房と厨房設備とスマホ等の充電電源が確保出来ますので万が一の災害時には地域の一時避難所としての機能を十分に果たせる設備になったと思います。

各組の要望事項についても全てお答えする事は出来ませんでした、軽微なもの等についてはセルフビルド方式（町内で工事を行い掛かった材料費を市が補助する方式）を実施

することが出来ましたので、引き続きを行い来年も継続して実施できればと思います。

最後に、これからも下粟津町民の皆様のご支援ご協力を頂き下粟津町の益々の発展を願うと共に皆様のご健勝を祈念いたしまして今年一年のお礼の挨拶とさせていただきます。

一年を振り返って

神社運営委員長 金山 隆俊

本年度の祭事として、まだ元旦祭が残っています。新型コロナウイルスが5類に移行されましたが、引き続き感染防止のため、各行事の規模を多少縮小の上で、秋祭りには、4年ぶりに公民館による輪踊り、獅子舞保存会による獅子舞、子供会による子供神輿が実施され、久し振りに活気ある秋祭りとなりました。

これからも町民の皆様にはご支援、ご協力をお願い致します。

最後に、町内の益々の発展と町民の皆様のご健勝を祈念致します。

退任のご挨拶

公民館長 岡山 晃宏

日頃より、公民館活動にご理解ご協力を賜りまして感謝申し上げます。

今年8月に、10年ぶりに壮年会のご尽力で夏祭りが開催され、猛暑

にも関わらず多くの町民の皆様で賑わい、久しぶりの光景を懐かしく感じると共にいよいよアフターコロナの時代がやってきたと実感することが出来ました。

公民館としても可能な限り活動をコロナ前に戻すため、役員の皆様にはご苦勞をおかけしましたが、完全ではないにしろ無事全ての行事を行うことが出来ました。

しかしながら、この4年余りのブランクは非常に大きいものでした。町内の伝統文化を引き継ぎつつ、時代に合った活動に取り組む必要性も感じました。

アフターコロナの時代において、町民の交流づくり、伝統文化の継承、人づくりを役割とする公民館の活動の重要性はさらに高まっています。来年以降も町民の皆様が公民館活動への変わらぬご支援ご協力をお願い致します。

最後に、今年一年お世話になった公民館役員、各種団体の皆様にご心より感謝申し上げます、町民の皆様のご健勝、ご活躍と下粟津町の発展を祈念致します。

公民館主事挨拶

公民館主事 表 圭介

本年度の公民館活動は、コロナウイルスの5類への移行に伴い、秋祭

り以降は当初の計画通り進めることが出来ました。これも、町内役員、各組長、各団体、そして町民の皆様のご理解ご協力の賜物だと感謝申し上げます。

各種行事については、一人でも多くの町民の皆様に参加していただければ、公民館役員一同努めてまいりました。8月には、壮年会との協力のもと、夏祭りを開催し、多くの町民の皆様にご参加をいただきました。また9月の秋祭りでは、4年ぶりの輪踊りを行い、各組より大変多くの方に参加をしていただき盛り上がりのある秋祭りを開催できたと思っております。公民館まつりにおいては、昨年引き続き、屋内での催しを断念しましたが、屋外でのキッチンカー販売を含めた催しを行い、天気にも恵まれ多くの皆様を足運んでいただきましたこと感謝いたします。

来年度は、今年度の経験を活かし、微力ではございますが次年度の役員に引き継ぎ、協力して応援していきたいと思っております。

最後になりますが、町民の皆様、今年一年本当にありがとうございました。

